

岩手県立大野高等学校

P T A 会 報

大野高校PTA事務局／岩手県九戸郡洋野町大野 58-12-55 TEL (0194) 77-2125



地域の力

PTA会長 太内田 賢

今年度も気付けば年度末、時間経過の早さに改めて驚いています。県高P連の集まりで何度か盛岡での話し合いに参加した時、興味深いお話を聞きました。地域名は伏せますが、路線バスの利用者が減り、運行を廃止する話があったそうです。しかし、少数ながらも地域の子供たちが通学に利用しており、廃止されると困るということで、署名活動の後、路線バスの運営会社に要望を提出、廃止を免れたというお話です。

さて、大野の場合はどうでしょうか。中学も高校もスクールバスが各地域を走り、通学することに不便は無さそうです。私が中学の時には既

にありました。でもこれが当たり前ではないのだと、この仕組みを作ってくれた人たちがいたのだと実感しました。

現在あるものを無くす・壊すのは簡単ですが、何かを作るには、大きなエネルギーが必要です。地域の理解や協力も必要になります。スクールバスに限ったことではなく、学校で子供たちが安全に生活する・学びを得るために、様々な分野で尽力くださっている人がいるのだと、直接的に学校に関わっている先生方は勿論、保護者の皆様、そして地域の方々のご理解とご協力があり成り立っていることを、改めて再確認しました。

本当にありがとうございます。

終わりに、卒業生の皆さんへ。高校生活三年間に悔いはないですか？選んだ道に迷いはないですか？恐らくまだ実感もなく、よくわからないでいることと思う。ただ、今迷っても悩んでも、その時その時の決断と選択で、あなたたちの人生はどんな方向にも進んでいけます。自信をもって、自分自身の選択で、人生を歩んでください。

在校生の皆さんも、悔いの残らないように、人生に一度きりの高校生活を楽しんでください。

PTA活動紹介

～ 大野高祭 2023 ～



PTAでは、里山整備事業で収穫した松茸を生徒みんなで味わってもらうため、松茸と舞茸のおにぎりを作り生徒に提供しました。ガス釜の調子が悪く、炊き直しをするなど苦労しましたが、生徒たちのためにみんなで協力して、おいしいおにぎりを作り上げました。





『当たり前』に『有難い』

校長 千葉美春

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力、ご支援をいただいておりますことに、心より深く感謝申し上げます。

ここ数年、新型コロナウイルス感染症に振り回され、思うように行事等が行えない時期もありましたが、今年は5月に感染症の位置づけが5類に移行されたこともあり、多くの行事を滞りなく実施することができました。保護者の皆様にも、登校指導や大野高祭でのおにぎり作りなど、様々な場面でご協力をいただき本当

にありがとうございました。

さて、年が変わった1月1日に「令和6年能登半島地震」が起きました。多数の方々が犠牲になり、多くの人々が未だ大変な日々を過ごしております。亡くなられた方々に心からお悔やみ申し上げるとともに、一日も早い復興を願わずにはいられません。『当たり前』の生活は一瞬にして奪われてしまいました。13年前の東日本大震災でも、一瞬にして日々の生活が奪われ、長期間にわたり苦難の日々が続きました。改めて、日々身近にあるものに対して、『当

たり前』にあるのではなく、『有難い』と思える心をもつことが大切だと痛感させられました。いつ、どこかで、何がおきても不思議ではない時代になったからこそ、これまで以上に日々感謝の気持ちをもって生活を送っていききたいものです。

大野高校があることが『当たり前』ではなく『ありがたい』ことだととらえ、保護者の皆様方のご協力をいただきながら、生徒とともに大野高校の更なる成長・発展に努めて参りたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。





奥 寺 星 華

私は岩手県立農業大学校の畜産学科に進学しました。大学校では、牛についての基礎的なことや実践的な技術を学んでいます。また、実習のほかに朝と夕方に育成・繁殖・肥育牛の飼養管理を行う当番もあり授業以外でも専門的な知識を身に付けることができ、実際に畜産についての知識はもちろん、現場で必要となる実践力、対応力、観察力が少しずつですが身についてきたと思います。

そして大学校は全寮制となっており、始めは慣れない共同生活に不安などありましたが、一緒に生活する仲間は、同じ志を持ち、互いが支え合い生活するので、心強い存在となり楽しく生活しています。

在校生の皆さん、学生生活は大変なことや辛いこと、楽しいことなど様々な感情があると思います。ですが、それらは全て自分を成長させるための大切なものだと私は考えています。残りの学校生活は今しか経験できないことだらけなので、思いっきり楽しんで充実したものにしてください。

卒業生の声

向 明 戸 快



私は高校卒業後、株式会社田清という会社に就職しました。

入社してから調理やホール業務にも従事し、スキルを身に付けながら調理師免許取得を目指しています。

入社当初は、未経験な事ばかりで不安でしたが「チャレンジ精神」を忘れず、どんなことにでも挑戦し視野を広げながら仕事をしています。慣れてきた今でも様々な失敗をしてしまっていますが、先輩方は同じ失敗を繰り返さない事とその失敗を次どう活かすかが大切と言ってくれます。失敗しても挫けず前向きに捉えることで、できる事が少しずつ増え自身自身の成長に実感が湧きます。実際に私は、電話対応やレジ業務を苦手としていましたが、回数を重ねるうちに得意となり毎日楽しく仕事できています。

在校生の皆さん、苦手な事でも挑戦することで克服できたり視野を広げたりすることが出来ます。恐れず目の前にあるチャンスを逃さないように、充実した楽しい学生生活を送ってください。

令和5年度 第3学年進路決定状況

令和6年2月16日現在

◆ 進学合格状況

	大 学	短 大	専門学校	合 計
進 学 希 望 者 数	4	1	4	9
合 格 者 数	3	1	4	8

【進学合格先】

《大 学》 岩手県立大学 八戸工業大学 日本大学
 《短期大学》 八戸学院大学短期大学部
 《専門学校》 葵会仙台看護専門学校 東北保健医療専門学校
 北海道芸術デザイン専門学校 岩手県立二戸高等看護学院

◆ 就職内定状況

	管 内	県 内	県 外	合 計
就 職 希 望 者 数	8	4	2	14
内 定 者 数	7	3	2	12

【就職内定先】

《管 内》 (株)岩本電機 (有)野場造花仏具店 (株)ファーマ・ラボ
 社会福祉法人みちのく大寿会 (株)ジャムフレンドクラブエース久慈
 (株)ハートフェルトケア (株)久慈保険事務所
 《県 内》 (株)アスター ホテル紫苑 日産プリンス岩手販売(株) (株)鎌田板金工業
 《県 外》 (株)エムズエイト 西濃運輸(株)東京支店

大野高校の1年



今年は松茸豊作!



修学旅行!



芸術鑑賞会!



部活動も頑張りました!



これからの行事

一般選抜学力検査	3月7日(木)
合格発表	3月14日(木)
終業式・離任式	3月21日(木)
学年末休業	3月22日(金)～31日(日)

宇名澤 美智子 (3A 咲幸)

文化祭では、協力し合っている生徒たちの姿をみることができて、楽しく過ごすことができました。先生方、PTAの皆様ありがとうございました。

高校生活もあと少しとなりました。友達や先生方と過ごせる時間を大切に楽しんでほしいと思います。



PTA会員の声

繋 美佐子 (3A 葉月)

高校生活も残りわずかとなりました。コロナもだいぶ落ち着き、子供達も楽しい思い出が増えた1年だったと思います。

また、高校生活の3年間でいろいろなことに挑戦し、社会に出るための力を身につけ、たくましく成長できたのではないのでしょうか。

卒業まで学校生活を充実させ、友達との時間を大切にして悔いのない毎日を過ごして欲しいと思います。



上小路 美智子 (2A 夕莉)

大野高祭おにぎり作り。PTA 4年目で、やっと行事のお手伝いに参加することができました。代々伝わる秘レシピ?の分量の解読に苦戦したり、なかなか火が通らないもち米に頭を抱えましたが、無事に完成しました。大きな釜で作るのは大変でしたが楽しかったです。お茶会もできました♪私の希望としては、汁物もあればうれしいです(笑)。生徒の人数が少ないので、沢山の親御さんに参加して頂き行事を盛り上げてもらいたいと思いました。

